

「第6次鹿沼市総合計画 ふるさとかぬま『絆』ビジョン 政策評価
(平成27年度分)」に係るパブリックコメントとその回答

	意見	回答
1	<p>6ページ (3)の「幸町街区公園の整備が遅れ気味」について 幸町1丁目街区公園は約10年前から住民の要望として出され続けています。第6次計画では平成28年度までにとなっています。しかし、平成27年度は予算化されず、平成28年度も予算化されていません。</p> <p>9月8日の鹿沼市議会日本共産党阿部秀実議員の「住民要求に基づき早急に建設を」の質問に対し、都市建設部長は「県農業振興事務所移転後の土地利用を考えている。しかし、県との相談はまだしていない」との答弁をしています。</p> <p>つまり、市は現在農業振興事務所の移転跡地を候補地として考えているだけで、具体的作業は何もなされていません。上記はC評価の「遅れている」ではなくD評価の「未着手」が正しい評価です。訂正をお願いします。</p> <p>上記の評価がまかりとうれば、「市がどこそこに、なにを作りたいと思っただけ」で、その事業は遅れ気味と評価できることになります。</p> <p>また、都市公園の新設に関して、第6次計画は5年間で1haでしたが第7次案は5年間で2000㎡に後退しています。</p> <p>その理由として「都市公園一人当たり10㎡基準を鹿沼市は満たしている」を挙げています。国基準は都市公園一人当たり10㎡ですが、街区公園は一人当たり5㎡です。</p> <p>左記のように東町2丁目、3丁目、幸町1丁目、緑町1丁目、3丁目はゼロの町です。このことは、都市公園一人当たり10㎡クリアーで住民要求を無視することはできないことを示しています。</p>	<p>東部台地域の公園整備は、身近な公園、地域住民の安らぎの場、また、防災機能を有する街区公園として、その必要性を認識しております。</p> <p>施策評価についてであります、 「公園緑地の整備」事業では、新鹿沼駅西土地区画整理事業地内の4公園の整備と、東町及び幸町の街区公園の整備を1事業として捉えています。幸町街区公園の整備については、候補地の選定等、具体的な検討作業を進めております。設計・施工等には至らず、事業としては遅れている状況であります。その他5公園については計画通り進捗していることから、C評価としました。</p> <p>また、市街地での一人当たりの都市公園敷地面積ではありますが、市街地全体では、標準面積5㎡を上回る7.4㎡を確保できております。ただし、ご指摘のとおり東部台地区に限定した場合は標準面積には達していないことから、幸町街区公園を早期に整備してまいります。</p>

2016/7/1現在

鹿沼市東部台地区面積・人口・公園等一覧表

町名	面積km ²	世帯数	人口	公園名	面積m ²	一人当面積m ²
晃望台	0.09	353	933	晃望台	5,249	5.6
東町1丁目	0.19	407	1,031	東町	1,903	1.8
東町2丁目	0.13	226	560			0.0
東町3丁目	0.22	547	1,302			0.0
幸町1丁目	0.24	546	1,391			0.0
幸町2丁目	0.23	612	1,453	しあわせ	971	0.7
緑町1丁目	0.23	589	1,330			0.0
緑町2丁目	0.18	396	869	緑町児童	1,053	1.2
緑町3丁目	0.23	490	1,180			0.0
西茂呂1丁目	0.13	161	423	あじさい	1,100	2.6
西茂呂2丁目	0.14	179	442	ふれあい ひまわり	10,759 1,612	28.5
西茂呂3丁目	0.31	599	1,616	西茂呂近隣	21,000	13.0
西茂呂4丁目	0.22	498	1,439	たんぽぽ	1,000	0.7
栄町1丁目	0.19	474	1,207	なかよし	1,400	1.2
栄町2丁目	0.13	180	498	ほのぼの	1,377	2.8
栄町3丁目	0.23	301	829	ほほえみ	2,487	3.0
合計	3.09	6,558	16,503		49,911	3.0

2	<p>6 ページ住宅環境の整備について</p> <p>既存住宅のリフォームについての記載が第 6 次計画にはありません。国の地方創生方針では、現在 7 兆円の住宅リフォーム市場を 5 年後には 20 兆円にするとしています。</p> <p>鹿沼市も国方針にのっとりリフォームの推進を行うべきです。その具体化は住宅リフォーム助成の推進です。</p> <p>表は、鹿沼市、日光市の比較です。日光市は予算も多く、リフォーム助成推進のための周知も徹底しています。さらに、年度ごとの助成件数、金額、その波及効果迄ホームページで公開しています。波及効果に見られるように、住宅リフォームの推進は地方創生の切り札です。第 6 次計画に表記がないとしても、政策評価には記載すべきと考えます。</p>	<p>本市では、第 6 次総合計画の中で「住宅関連産業の振興」事業として、住宅リフォーム助成事業を実施しております。本事業は、事務事業評価も実施し、政策評価の「地元企業の持続的発展」施策の評価に内容を反映しております。</p> <p>次期総合計画においても、本事業は継続を予定しており、国の動向に注視しながら住宅リフォーム助成事業の推進に努めてまいります。</p> <p>評価については、次期総合計画における政策評価方法見直しの中で検討してまいります。</p>
---	--	--

鹿沼市・日光市住宅リフォーム助成比較

年度		鹿沼市			日光市				
西暦	和暦	件数	助成金	予算	件数	助成金	予算	波及効果金額	波及効果倍
2010	平成22年	2	25	0					
2011	平成23年	413	22,499	3,000					
2012	平成24年	118	7,506	5,000	118	9,000	10,000	266,000	29.6
2013	平成25年	102	8,479	5,000	115	9,900	10,000	265,000	26.8
2014	平成26年	90	7,279	5,000	135	17,000	21,000	417,000	24.5
2015	平成27年	47	3,607	5,000	159	20,443	22,000	532,000	26.0
2016	平成28年			5,000			22,000		
合計		772	49,395	28,000	527	56,343	85,000	1,480,000	26.3
1件当たり		64			107				
対象工事		20万円以上			10万円以上				
助成率		5%			10%				
上限		10万円			15万円 三世帯・75歳以上との同居世帯は20万円				
* 参考									
鹿沼市災害住宅復旧支援事業補助金									
	平成27年	57件	5,324						